

テーマ うさぎ

しよめい	ちょしゃ	しゅっぱんしゃ	せいきゆうきごう	ないよう
いたずらうさぎチュローチュ	たじま ゆきひこ／著	童心社	Iホ／タ	カンボジアのむらにすむチュローチュは、いたずらものでした。わなにかかっても、ワニにたべられそうになっても、うまくにげだします。あるひ、けがをしたあしをひきずってあるいていると、ヤギにいました。ヤギとのでいがチュローチュのころをかえました。
おつきみうさぎ	中川 ひろたか／文 村上 康成／絵	童心社	Iホ／ム	おつきさまからおちてきたうさぎは、げんきがありません。えんちょうせんせいとこどもたちはしんぱいです。あるよる、まんまるおつきさまをみて、うさぎはぴょんとみずたまりにとびこみます。おはなしのとちゅうにおつきみだんごのつくりかたがあります。
かちかちやま	おざわ としお／再話 赤羽 末吉／画	福音館書店	Iホ／ア	ある日、じいさまが、わるさをしたたぬきをつかまえます。じいさまは、ばあさまにたぬきじるをつくるようにいいましたが、ばあさまはたぬきにだまされてころされてしまいました。かなしむじいさまのはなしをきいたうさぎは、わるいたぬきをこらしめます。
しろうさぎとりんごの木	石井 睦美／さく 酒井 駒子／え	文溪堂	Iホ／サ	しろうさぎは、春にうまれたばかりの女の子。ある朝、はじめてたべたジャムつきのパンがおいしくて、なにからできたのかおかあさんにたずねます。それは、りんごでした。いっぱいたべてみよう！まだ実っていないげんかのりんごの木をかじってみることにしました。
おさじさん	松谷 みよ子／文 東光寺 啓／絵	童心社	S Iホ	おさじさんはおいしいものをおくちにはこぶのがだいすきです。おさじさんは、うさぎのぼうやがおいしそうなたまごいりのおかゆをたべようとしていたので、よろこんでおてつだい。おさじさんのおかげで、うさぎのぼうやはおいしいおかゆをたべることができました。
おんなじおんなじ	多田 ヒロシ／作	こぐま社	S Iホ	こぶたのぼうと、うさぎのぴよんは、ようふくも、ぼうしも、くつもおんなじ。もってるおもちゃもおんなじだ。しょうぼうじどうしゃや、ひこうきのおもちゃなど、ぼうがもってるものは、ぴよんももってるよ。ふたりのもってるもので、ちがうものはあるかな？